

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-イ	沖縄の歴史と景観に配慮した千年悠久のまちづくり	施 策	②世界遺産の環境整備と歴史的景観を活用したまちづくりの促進
			施策の小項目名	○歴史と調和した景観の創出
主な取組	世界遺産の保存と活用についての協議		対応する成果指標	歴史景観と調和する都市公園の供用面積
施策の方向	・琉球王国のグスク及び関連遺産群の持つ恒久的な文化遺産としての価値を次世代に残し、地域に根ざした歴史教育等にも活用できるよう、中城城跡をはじめ9つの遺産の保全や周辺の整備を進め、歴史と調和した景観の創出を図ります。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)		実施 主体	年度別計画		
			活動指標(アウトプット)		
			R7	R8	R9
世界遺産の普遍的な価値を維持しながら活用を 推進し、訪問者の増加を目指す。		県世界遺産,所在市村	世界遺産におけるイベント開催の 協議	世界遺産の普遍的な価値を維持した活用の推進	
			世界遺産における適切なイベントの開催回数(累計)		
			7回	7回(14回)	7回(21回)
担当部課【連絡先】	教育庁文化財課		【 098-866-2731 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/kensei/kencho/1000011/1017799/1017809.html

様式 1（主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)				
予算事業名	-				予算事業名	-			
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額		R8年度				
					主な財源	実施方法	当初予算額		
—	—				—				
令和7年度活動内容					令和8年度活動計画				
世界遺産における各種イベント開催に伴い、構成資産の普遍的な価値を毀損しないよう、所有者や管理者である国・県・市町村等による協議を実施した。					前年度に引き続き、各種イベント開催で世界遺産の普遍的な価値を毀損しないよう、所有者や管理者である国・県・市町村等による協議を実施する。				

活動指標名	世界遺産における適切なイベントの開催回数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
	—	—	7回	7 回	100. 0%	順調	世界遺産における各種イベントについて、構成資産の普遍的な価値を損なわずに、適切な保護措置を図りながら実施することができるよう、国・県・市町村等の関係機関による協議を行った。

様式 1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
○世界遺産における各種イベントを実施する際に、構成資産の普遍的な価値を損なわず、適切な保護措置を図りながら実施するために、国・県・市町村等の関係機関と協議を行った。特に、実施時の現状変更を軽微に抑える調整を密に行ったことで、世界遺産の活用を推進し、訪問者の増加に寄与できた。 ○イベント開催回数は目標値に達し、達成状況も「順調」となっており、世界遺産の活用の推進について十分な効果が得られている。	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
世界遺産で開催される各種イベントに伴い、構成資産の普遍的な価値を損なうことがないよう、所有者や管理者等の関係機関による協議を実施する。	世界遺産における各種イベントの開催に伴い、構成資産の普遍的な価値を損なわず、適切な保護を図るために、現状変更が生じない（または軽微な現状変更）内容となるよう、実施主体や国・県・市町村等の関係機関と連携しながら対応した。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
② 他の実施主体の状況(内部要因)	世界遺産で開催される各種イベントに伴い、構成資産の普遍的な価値を損なうことがないよう、所有者や権利者等の関係機関による協議を継続するとともに、イベント主催側への広報等も強化する必要がある。	② 連携の強化・改善	世界遺産で開催される各種イベントに伴い、構成資産の普遍的な価値を損なうことがないよう、所有者や管理者等の関係機関を交えた協議を引き続き実施する。